

# 第8回高瀬川流域治水協議会、 第11回高瀬川大規模氾濫時の減災対策協議会の開催について

令和6年3月18日開催  
高瀬川河川事務所

## ◆概要

県内に大きな被害をもたらした令和3年、4年の豪雨をはじめ、昨年7月の秋田県、山形県で発生した堤防の決壊を伴う洪水等、水害が激甚化・頻発化しています。高瀬川流域では、こうした水害に備えるため、あらゆる関係者が協働して被害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進しています。

今年度も「流域治水」に関する今年度の取組と来年度の取組方針について意見交換を行いました。

## ◆議事

### □議題

1) 流域治水推進のための自分事化に向けた取組計画について

### □情報提供

- 1) 小川原湖プロジェクトについて（東北町）
- 2) 田んぼダムの取り組みについて（青森県農村整備課）
- 3) 特定都市河川パンフレットについて
- 4) ワンコイン浸水センサ実証実験について

## ◆議事概要

- 令和6年度の自分事化に向けた取組の実施状況について報告すると共に、各機関から提出された令和7年度の自分事化行動計画について了承された。
- 東北町より、小川原湖プロジェクトについて流域全体を巻き込んだ清掃活動の実施について提案があった。
- 青森県農村整備課より、ほ場整備事業における田んぼダムの取り組みと田んぼダム取り組みマニュアルの紹介があった。
- 事務局より、特定都市河川のパンフレットの紹介をした。
- 事務局より、ワンコイン浸水センサの活用事例の紹介と実証実験参加者の募集の延長について説明した。



高瀬川河川事務所におけるweb会議の様子